

1. 前計画（2013(H25)年度→2020(R2)年度）振り返り

●目標の達成状況

二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )排出量削減目標・実績(※)	2020年度(R2)
目標	15%以上削減
実績	22.2% (目標達成)

●二酸化炭素排出量の推移（2013(H25)年度～2022(R4)年度）

	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	67,487	65,258	62,892	65,315	64,312	58,702	54,782	52,481	53,260	49,395
増減率 (%)										
※2013年度実績比	-	▲ 3.3	▲ 6.8	▲ 3.2	▲ 4.7	▲ 13.0	▲ 18.8	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 26.8
前年度比の増減量 (t-CO <sub>2</sub> )	-	▲ 2,229	▲ 2,366	2,423	▲ 1,003	▲ 5,610	▲ 3,921	▲ 2,300	779	▲ 3,865

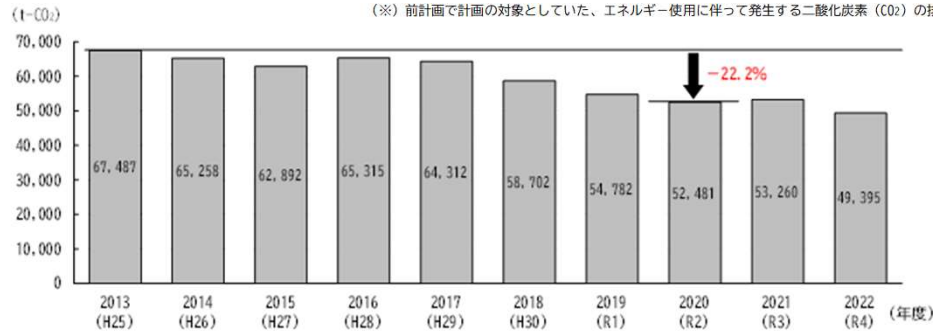
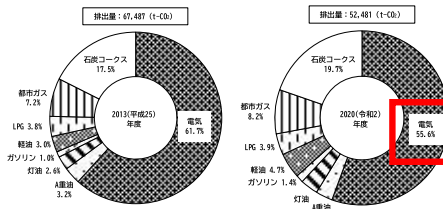


図5 本市の事務及び事業に伴う二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量(2013(平成25)年度～2022(令和4)年度)

●(全体) 二酸化炭素排出量の推移（2013(H25)年度・2022(R4)年度）

	2013年度 (H25)		2020年度 (R2)		増減率 (%) ※2013年度実績比
	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	比率	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	比率	
電気	41,639	61.7%	29,199	55.6%	▲ 29.9
A重油	2,185	3.2%	1,635	3.1%	▲ 25.2
灯油	1,729	2.6%	1,712	3.3%	▲ 1.0
ガソリン	690	1.0%	736	1.4%	▲ 6.8
軽油	2,023	3.0%	2,473	4.7%	▲ 22.2
LPG	2,544	3.8%	2,060	3.9%	▲ 19.0
都市ガス	4,892	7.2%	4,322	8.2%	▲ 11.6
石炭コークス	11,786	17.5%	10,344	19.7%	▲ 12.2
【合計】	67,487	100.0%	52,481	100.0%	▲ 22.2

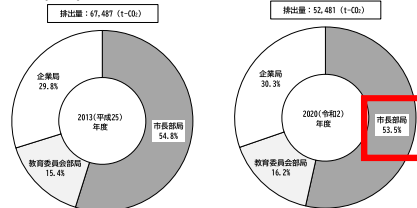
(※) 表中の数値は、小数点以下の計算により合計と一致しない場合があります



●(部局別) 二酸化炭素排出量の推移（2013(H25)年度・2022(R4)年度）

	2013年度 (H25)		2020年度 (R2)		増減率 (%) ※2013年度実績比
	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	比率	排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	比率	
市長部局	36,981	54.8%	28,061	53.5%	▲ 24.1
教育委員会部局	10,371	15.4%	8,508	16.2%	▲ 18.0
企業局	20,135	29.8%	15,912	30.3%	▲ 21.0
【合計】	67,487	100.0%	52,481	100.0%	▲ 22.2

(※) 表中の数値は、小数点以下の計算により合計と一致しない場合があります



2. 新計画（2023(R5)年度→2025(R7)年度）

●削減目標

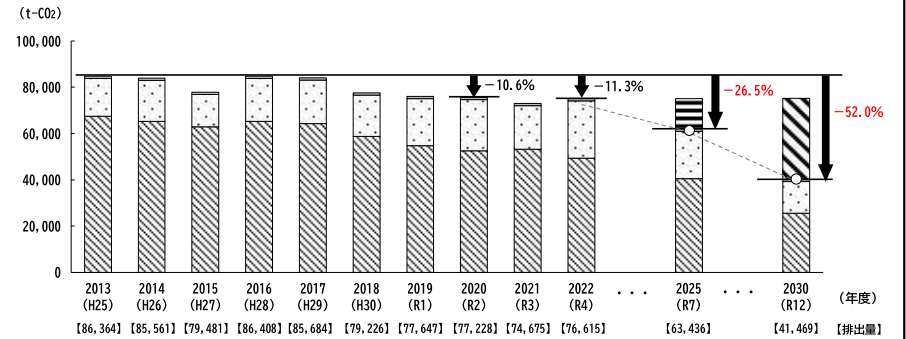
2030年度の排出目標: 41,469 t-CO<sub>2</sub>  
 ※2013年度実績比で、温室効果ガス排出量を**52%削減**する

●2025・2030年度に向けた削減量

(単位: t-CO<sub>2</sub>)

排出要因	温室効果ガス	排出量		目標値		
		基準年度	—	短期目標年度	中期目標年度	
		2013年度 (H25)	2022年度 (R4)	2025年度 (R7)	2030年度 (R12)	
①二酸化炭素【計】		83,751	74,068	61,007	39,239 (▲53.1%)	
①-1 エネルギー使用	CO <sub>2</sub>	67,487	49,395	40,463	25,578 (▲62.1%)	
		①-2 一般廃棄物焼却 (廃プラスチック・合成繊維)	16,264	24,673	20,544	13,662 (▲16%)
②メタン	CH <sub>4</sub>	989	966	934	881 (▲11%)	
③一酸化二窒素	N <sub>2</sub> O	1,615	1,572	1,485	1,341 (▲17%)	
代替フロン等4ガス	④ハイドロフルオロカーボン類	HFCs	9	9	9 (▲0%)	
	⑤パーフルオロカーボン類	PFCs	排出なし	排出なし	排出予定なし	排出予定なし
	⑥六ふっ化硫黄	SF <sub>6</sub>	0.1	0.1	0.1	0.1 (▲0%)
	⑦三ふっ化窒素	NF <sub>3</sub>	排出なし	排出なし	排出予定なし	排出予定なし
温室効果ガス【計】		86,364	76,615	63,436	41,469 (▲52.0%)	
削減率 (%)		-	▲ 11.3	▲ 26.5	▲ 52.0	

(※)表中の数値は、小数点以下の計算により合計と一致しない場合があります  
 (※)②～⑦の温室効果ガス排出量は排出量単位をt-CO<sub>2</sub>に換算しています



①-1 エネルギー使用に伴って発生する二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量
  ①-2 一般廃棄物 (廃プラスチック・合成繊維) の焼却に伴って発生する二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量

②③④⑥その他ガスの排出量 (メタン (CH<sub>4</sub>)・一酸化二窒素 (N<sub>2</sub>O)・ハイドロフルオロカーボン類 (HFCs)・六ふっ化硫黄 (SF<sub>6</sub>))

短期目標の達成のために、今後3年間で削減が必要な排出量: 13,180 (t-CO<sub>2</sub>)

中期目標の達成のために、今後8年間で削減が必要な排出量: 35,146 (t-CO<sub>2</sub>)

次項以降に記載の方針1・方針2に基づいて取組を実施する

# 【参考資料：概要】松江市地球温暖化対策実行計画 事務事業編（市役所編）

## 3. 具体的な取組

方針 1	施設・設備等の導入・更新	削減目標
① 高効率・省エネ型の設備・機器導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物・設備：断熱性能・気密性能が高い建物を導入</li> <li>断熱性能・気密性能を高めるための改修(既存の建物)</li> <li>エネルギー消費量が少ない高効率機器を導入</li> <li>照明：【重点的に行う取組①】LED照明への切り替えを推進(公共施設、公用施設、その他の照明灯等)</li> <li>OA機器・空調機器：製品の購入・更新時は、電力消費量が少ないものを採用</li> </ul>	【削減目標 34, 823 t-CO <sub>2</sub> 】
② 再生可能エネルギーの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電・蓄電池：導入されている太陽光発電設備によって発電を継続</li> <li>【重点的に行う取組②】今後、市が管理する公共施設・市有地の遊休地へ太陽光発電設備の導入を促進</li> <li>水力発電：余剰電力の発生に備えて蓄電池の設置を推進</li> <li>バイオマス発電：エコクリン・松江でバイオマス(廃棄物)発電を行う際に使用している石炭コークス(助燃剤)の使用量を減らすために、林地残材・水草を助燃剤として活用</li> <li>電気契約：PPA事業の検討や再生可能エネルギープランの選択</li> </ul>	【削減目標 8, 210 t-CO <sub>2</sub> 】
③ 環境対応車両の率先導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>【重点的に行う取組③】公用車の購入・更新時は、環境対応車両(EV・PHEV・FCV・CDV)を率先導入</li> <li>次世代燃料車両の導入検討</li> </ul>	【削減目標 1, 758 t-CO <sub>2</sub> 】
④ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般廃棄物焼却量の減量のための取組推進</li> <li>環境にやさしいエネルギー、化石燃料の代替燃料の使用(バイオ燃料など)</li> <li>革新的な技術による温室効果ガスの削減 など</li> </ul>	【削減目標 11, 385 t-CO <sub>2</sub> 】

方針 2	職員の省エネ行動・意識の向上	削減目標
⑤ 電気使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>照明：未使用の会議室・トイレなどの消灯を徹底</li> <li>就業時以外の消灯を徹底(始業前・昼休み・就業後)</li> <li>定期的に照明器具を清掃</li> <li>OA機器：省電力機能・待機モードを活用</li> <li>冷暖房設備：温度設定、使用時間短縮</li> <li>空調機器：ブラインド等の有効利用(冷暖房設備の効率を向上)</li> <li>定期的に冷暖房設備を清掃(冷暖房設備の効率を向上)</li> <li>給湯設備：給湯設備の使用時間短縮</li> <li>エレベーターの利用抑制(階段利用の励行)</li> <li>その他：クールビズ・ウォームビズの実施</li> <li>ノ残業デーの徹底・定時退社の励行</li> </ul>	【削減目標 48 t-CO <sub>2</sub> 】
⑥ 公用車の効率的な利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>徒歩・自転車による移動の推進、合理的な走行ルートの選定</li> <li>エコドライブの実施(不要なアイドリング・急発進・急加速の禁止等)</li> <li>オンラインによる研修・会議の推進</li> </ul>	【削減目標 332 t-CO <sub>2</sub> 】
⑦ 紙・水資源使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>コピー用紙：ペーパーレス化の推進</li> <li>不要文書・ミスコピー等の裏面の利用の推進</li> <li>ミスコピーの削減を図るために印刷前の確認を徹底</li> <li>封筒：使用済みの封筒を庁内の郵便用封筒等として再利用</li> <li>水：日常的な節水の励行、公用車洗車時の節水の励行</li> </ul>	【削減目標 8 t-CO <sub>2</sub> 】
⑧ 4Rの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイ箸の持参、マイボトルの持参</li> <li>詰め替えやリサイクルが可能な商品の購入</li> <li>資源化できるごみの分別の徹底(古紙、使用済みテープカートリッジ等)</li> <li>紙類はシュレッダー処理し、オフィスミックス古紙としての排出を徹底</li> </ul>	【削減目標 〇 t-CO <sub>2</sub> 】
⑨ グリーン調達の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>「松江市グリーン調達推進方針」に基づき、環境負荷の少ない製品を調達(年度ごとに国が定める「環境物品等の調達の推進を図るための方針」に準じて、目標の達成を目指す)</li> <li>&lt;調達を進める環境物品(主なもの)&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフィスで使用する製品(紙・文具・電化製品等)</li> <li>・自動車(公用車・バス等)</li> <li>・公共工事で使用する資材(コンクリート等)</li> </ul> </li> </ul>	【削減目標 〇 t-CO <sub>2</sub> 】
⑩ 意識の向上・知識習得	研修の開催、情報提供の充実	【削減目標 〇 t-CO <sub>2</sub> 】

### 【重点的に行う取組(一覧)】

重点取組	指標	2022年度	2025年度	2030年度
		(R4)	(R7)	(R12)
		(基準年)	目標値	
照明のLED化	全照明のうち、LED照明が占める割合(※ <sub>1</sub> )	15.3%	50%	100%
太陽光発電設備の導入	公共施設への太陽光発電設備導入率(※ <sub>2</sub> )	14.4%	25%	50%
環境対応車両の率先導入	新規導入・更新については、全て環境対応車両とする。 ただし、代替可能な環境対応車両がない場合等は除く(特殊性の高い各課・支所等配置の特殊車両【塵芥車・ショベルローダー等】等)			
環境にやさしい燃料(BDF 公用車)の導入	軽油を燃料とする自動車のうち、バイオディーゼル燃料を使用する車両が占める割合	0%	3%	11%

(※<sub>1</sub>) 公共施設・道路街灯等の照明を対象とする

(※<sub>2</sub>) 太陽光発電設備の設置ポテンシャルがある施設を対象とする

## 4. 推進体制

